

2025年（令和7年）12月4日 木曜日

デーリー東北10面 掲載



八戸市の活性化についてさまざま提言する参加者

市長との対話を通じ

（船渡拓）

八戸市は11月30日、八戸グランドホテルで「はたちの成人代表者と市長との懇談会」を開いた。本年度、20歳を迎える学生や社会人10人が参加。八戸をより良い街にするためのアイデアを熊谷雄一市長に伝えた。

八戸市は11月30日、

八戸

より良い八戸へ提言 20歳迎える10人、市長と懇談

て郷土への理解を深め、八戸市民としての誇りと責任感を高めてもらおうと継続的に開催している。八戸工業大、八戸学院大、八戸高専などの学生や市外で働く社会人も参加した。

参加者は▽移住や、

将来も住み続けたいと

思つてもらえる街にす

るために▽自分が市

長になつたとしたら

の2点をテーマに意見

を発表。〔早稲田大学

と北九州市の事例を参

考〕、県外大学のサテ

ライトキャンパスの誘

致はどうか」「移住者

・Uターン人の交流

拠点開設を提案する

など、さまざまなアイ

デアが披露された。ス

ポーツ関連では、11月

J2昇格を決めたヴァ

ンラーレ八戸も話題に

上った。

熊谷市長は「20歳な

らではの視点でとても

参考になつた。ぜひ市

議会や政治に関心を持

つてもらい、一緒にな

つて街をつくづいてけ

れば」と話した。